

協 定 書（案）

兵庫県（以下「甲」という。）、（ 落 札 者 ）（以下「乙」という。）及び社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会（以下「丙」という。）の間において、下記の条項により兵庫県福祉人材研修センターについて電気需給契約に関する協定を締結する。

（目的）

第 1 条 この協定は、兵庫県福祉人材研修センターにおける電気需給契約に関する事項を定めることを目的とする。

（期間）

第 2 条 協定期間は、令和 年 月 日（落札日）から令和 9 年 3 月 3 1 日までとする。

（協定事項）

第 3 条 兵庫県福祉人材研修センターにおける電気の供給については、乙と丙の間において個別契約を締結する。

（電気使用料の請求及び支払い）

第 4 条 電気使用料の請求及び支払いに関しては、個別契約によるものとする。

（その他）

第 5 条 この協定書に定めのない事項又はこの協定に疑義が生じたときは、甲、乙及び丙が協議の上定めるものとする。

この協定の成立を証するため、本書 3 通を作成し、甲、乙及び丙は、それぞれ記名押印の上、各 1 通を保持する。

令和 年 月 日

甲 神戸市中央区下山手通 5 丁目 10 番 1 号
兵庫県
兵庫県知事 齋藤 元彦

乙

丙 神戸市中央区坂口通 2 丁目 1 番 1 号
社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会
会長 入江 武信

協 定 書（案）

兵庫県（以下「甲」という。）、（ 落 札 者 ）（以下「乙」という。）及び社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会（以下「丙」という。）の間において、下記の条項により兵庫県福祉センターについて電気需給契約に関する協定を締結する。

（目的）

第 1 条 この協定は、兵庫県福祉センターにおける電気需給契約に関する事項を定めることを目的とする。

（期間）

第 2 条 協定期間は、令和 年 月 日（落札日）から令和 9 年 3 月 3 1 日までとする。

（協定事項）

第 3 条 兵庫県福祉センターにおける電気の供給については、乙と丙の間において個別契約を締結する。

（電気使用料の請求及び支払い）

第 4 条 電気使用料の請求及び支払いに関しては、個別契約によるものとする。

（その他）

第 5 条 この協定書に定めのない事項又はこの協定に疑義が生じたときは、甲、乙及び丙が協議の上定めるものとする。

この協定の成立を証するため、本書 3 通を作成し、甲、乙及び丙は、それぞれ記名押印の上、各 1 通を保持する。

令和 年 月 日

甲 神戸市中央区下山手通 5 丁目 10 番 1 号
兵庫県
兵庫県知事 齋藤 元彦

乙

丙 神戸市中央区坂口通 2 丁目 1 番 1 号
社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会・
株式会社 CBS ファシリティーズ グループ
代表者 社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会
会長 入江 武信

協 定 書（案）

兵庫県（以下「甲」という。）、（ 落 札 者 ）（以下「乙」という。）及び公益財団法人ひょうご震災記念 21 世紀研究機構（以下「丙」という。）の間において、下記の条項により兵庫県こころのケアセンターについて電気需給契約に関する協定を締結する。

（目的）

第 1 条 この協定は、兵庫県こころのケアセンターにおける電気需給契約に関する事項を定めることを目的とする。

（期間）

第 2 条 協定期間は、令和 年 月 日（落札日）から令和 9 年 3 月 3 1 日までとする。

（協定事項）

第 3 条 兵庫県こころのケアセンターにおける電気の供給については、乙と丙の間において個別契約を締結する。

（電気使用料の請求及び支払い）

第 4 条 電気使用料の請求及び支払いに関しては、個別契約によるものとする。

（その他）

第 5 条 この協定書に定めのない事項又はこの協定に疑義が生じたときは、甲、乙及び丙が協議の上定めるものとする。

この協定の成立を証するため、本書 3 通を作成し、甲、乙及び丙は、それぞれ記名押印の上、各 1 通を保持する。

令和 年 月 日

甲 神戸市中央区下山手通 5 丁目 10 番 1 号
兵庫県
兵庫県知事 齋藤 元彦

乙

丙 神戸市中央区脇浜海岸通 1 丁目 5 番 2 号
公益財団法人ひょうご震災記念 21 世紀研究機構
理事長 牧村 実